漢方製剤の記載を含む診療ガイドライン 日本東洋医学会 EBM 委員会 診療ガイドライン・タスクフォース

以下の記載は、表題の診療ガイドラインから漢方製剤に関する記述を抽出したものです。診療において漢方製剤を使用される場合には、必ず、ガイドライン全体をお読みになり、その位置づけを正しく理解された上で行ってください。

ガイドラインのバージョンは最新のもののみを掲載しています。改定がなされていないガイドラインは、そのまま掲載しています。このガイドラインとその中の漢方の記載を、診療の参考にすべきかどうかの判断は、使用者の責任で行ってください。

標準的神経治療 めまい (2020)

日本神経治療学会・ガイドライン作成委員会

https://www.jstage.jst.go.jp/article/jsnt/37/5/37 769/ pdf/-char/ja

Minds 掲載 無

■1 抑肝散 (加陳皮半夏)

疾患:

めまいに関連する精神疾患

有効性に関する記載ないしその要約:

心因性めまいの『4. 合併した精神疾患の治療、2) 向精神薬の使い方』の項に、Table2 の中に下記の記載がある。

『分類: 漢方薬、一般名: yokukansan、薬剤名: 抑肝散 (加陳皮半夏)、1 日用量: 1~3 包、

備考: 不眠症、イライラ、認知症不穏』